



注目!

捕獲対策の強化を図ります

有害鳥獣対策事業

農作物への被害防止のための防除施設設置のほか、新規狩猟者免許取得助成や捕獲報償金の支給など、被害防止対策と捕獲対策の両面の強化を図っています。今年度は新たに地域住民の皆様による新型捕獲装置の実証実験を行います。

事業費 5,634万円

- 有害鳥獣捕獲報奨金 2,634万円
- 新規狩猟者免許取得助成金 38万円

- 有害鳥獣被害防止施設設置費 2,180万円
- 有害鳥獣広域捕獲委託料 37万円
- 捕獲施設購入費 241万円
- その他の経費 504万円

注目!

京丹波の「食」の魅力発信!

NEW 新規事業

京丹波「食の郷」プロジェクト事業

京丹波の「食」をテーマに京丹波町の魅力を発信し、産業の活性化を図ります。今年度は食の祭典などを通じた「食」の情報発信事業や加工品の開発、食の京丹波推進の店登録事業などを予定。

事業費 308万円



注目!

担い手育成や丹波ブランドの産地づくりへ

農業振興の推進

農業機械の導入や施設整備、技術指導などを通じた農業後継者や営農組織の育成に努めています。また、特産物振興としては、今年度から本格実施される農業者戸別所得補償制度のほか、黒大豆、小豆をはじめ、そば、京かんざしなど本町特産物の生産振興とブランド力向上を図ります。

事業費 2億1,883万円

- 農業振興事業 1,044万円
- 中山間地域等直接支払事業 1億1,511万円
- 水田農業構造改革対策助成事業 2,272万円
- 京の黒大豆・小豆等産地づくり事業 153万円
- 命の里事業 556万円
- 戸別所得補償制度推進事業 493万円
- その他の経費(後継者育成、農業公社運営など) 5,854万円

定住促進や地域の活性化につなげます

空き家情報バンク制度を実施しています。

空き家の賃貸借や売買を希望している所有者から物件の情報を受け、「空き家バンク」に登録し情報発信するしくみ。京丹波町への定住や地域の活性化を促進するため、空き家情報バンク制度を推進しています。



鳥インフルエンザ発生農場跡地活用事業

NEW 新規事業

鳥インフルエンザ発生農場の跡地の活用について、今年度は地元の皆様と共に検討を進め、跡地活用の事業計画を立案します。主な経費は、事業計画策定のための調査費用など。

事業費 830万円



森林管理道開設事業

NEW 新規事業

今年度は、新規事業として、林道塩谷長谷線の測量業務などを予定しています。

事業費 1,732万円



注目! 木のぬくもり活用推進事業

木質資源の利用を促進

NEW 新規事業

間伐材などの木質資源の利用促進を図り、資源循環型農林業の推進を図ります。具体的には、木質バイオマス(間伐材)燃料の活用実証として、公共施設などへのウッドボイラーの導入を行います。

事業費 1,020万円



ケーブルテレビ CATV運営に関する経費

ケーブルテレビ

NEW 新規事業

本年4月に全町開局した京丹波町ケーブルテレビの運営管理経費および、それに伴う丹波地区の有線情報システム設備等の撤去整理事業を予定しています。

事業費 3億2,488万円

- CATV施設管理事業 2億 563万円
- 丹波地区有線情報システム設備撤去整理 1億1,925万円



商工業の振興に関する経費

商工会小規模経営支援事業や営業資金融資利子補給、中小企業信用保証料補給など商工業経営を支援しています。今年度も町商工会のプレミアム商品券発行を支援し、地元消費の喚起と商工業の活性化を図ります。

事業費 2,182万円



注目! 観光振興事業

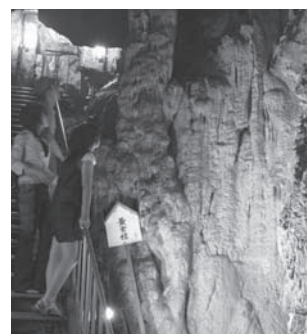
多くの人びとが訪れるまちをめざして

NEW 新規事業

京丹波町観光協会を設立し、観光情報の一元化と発信を強化し、多くの人びとが訪れるまちづくりを推進します。

事業費 657万円

- 観光協会の設立・運営助成 657万円





■土木費

道路新設改良事業

車両や歩行者の安全確保、また、町内産業における利便性の向上を目的として、継続事業を中心に町内全域の道路改良工事を実施しています。今年度の主な施工路線と工事進捗状況(5月末現在)は次のとおりです。

事業費 3億1,610万円

国の交付金事業 4路線

- 町道小野線(用地買収準備中) ■町道升谷大迫線(現在工事中)
- 町道須知水辺公園線(測量設計を実施中、本年度工事予定)
- 町道蒲生西階線(測量設計を実施中、本年度工事予定)

国の電源立地補助金事業 1路線

- 町道西河内中上林線(工事発注準備中)

町単独事業 11路線

- 町道院内中央線(工事発注準備中) ■町道笹尾中央線(今年度も引き続き工事実施予定)
- 町道北山線(用地買収準備中、今年度工事予定) ■町道水原上大久保線(今年度修正設計)
- 町道鎌谷中筋線(用地買収準備中、今年度工事予定) ■町道下山日吉線(工事発注準備中)
- 町道大朴橋爪線(今年度測量設計業務) ■町道須知市森桃根線(今年度測量設計業務)
- 町道市場上ノ山線(今年度測量設計業務) ■町道新水戸大峠線(今年度測量設計業務)
- 大簾工事用道路(今年度用地買収予定)

国道・府道について

国道9号、27号は、歩道の未設置区間について要望しています。府道については多くが改良中であり、早期完成に向けて要望しています。

平成26年供用開始をめざし進められている京都縦貫自動車道については遅れることなく供用されるよう関係団体と連携し、要望していきます。

注目!

丹波パーキングエリア(仮称)の周辺整備など大型事業を担当

NEW 新規事業

開発プロジェクト推進室を設置

京都縦貫自動車道の丹波パーキングエリアを活用した地域振興拠点や畑川ダム周辺整備など大型の開発事業を手がける「開発プロジェクト推進室」を今年4月に設置。事業の円滑な実施を図ります。

- 地域振興拠点整備基本計画策定(2,270万円)
- 畑川ダム周辺整備基本計画策定(620万円)など



■土木費

道路橋りょうの維持管理など

集落などからの要望箇所を中心に危険箇所の補修や修繕を実施。このほか、老朽化が著しい橋りょう(88箇所)の寿命を延ばすための「長寿命化修繕計画」の策定などを予定しています。

事業費 4,238万円

- 道路橋りょう維持管理事業 2,388万円
- 交通安全施設設置事業 510万円
- 雪寒道路維持事業 531万円
- 長寿命化修繕計画の策定 809万円



■土木費

河川の維持管理・改良

京都府管理河川である高屋川などの改修事業については、事業の進捗がよく図られるよう引き続き要望していきます。町の管理河川については、平成18年度から進めている大倉谷川の河川付け替えが22年度で完了。今年度は、管理道路などの整備を行うとともに周辺整備についての検討を進めます。

事業費 2,059万円

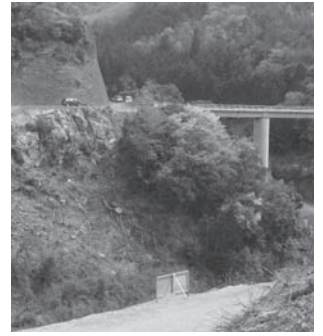


■ 土木費

畑川ダム建設に関する経費

畑川ダムは、現在、京都府により本体工事が進められており、平成24年度の完成をめざして進められています。ダム関連の主な支出は、付け替え道路や橋りょう改良などの事業負担金(1億3,995万円)などを予定。ダム周辺の整備については、土木建築課開発プロジェクト推進室が担い、今年度整備計画の策定を予定しています。

事業費 1億5,553万円



■ 土木費

注目!

安心安全な住まいづくりを応援

NEW 新規事業

住宅改修補助金交付事業

今年度から3年間、住宅の耐久性の向上やバリアフリー化などの改修に対して補助金を交付し、住宅改修を促進するとともに町内商工業者の活性化につなげます。(補助金額は一戸あたり10万円が上限。)

事業費 2,000万円



■ 消防費

注目!

「自助」のチカラをはぐくみ、安全な地域づくり

NEW 新規事業

自主防災組織育成事業

災害から地域社会を守るために区、自治会等が自主的に結成し運営する自主防災組織が避難所や組織の活動拠点に配備する資機材や備蓄物資の購入経費に対し補助金を交付します。

事業費 100万円 (補助率は1/2で一組織あたり10万円が上限。)



■ 消防費

消防車両の更新

計画に基づき順次、消防車両を更新配備しています。

事業費 6,110万円



■ 消防費

消防団の運営

団員報酬や団員の退職報償、公務災害補償基金負担金、消防活動用備品の購入など消防団の運営・活動に関する経費。

事業費 7,373万円

■ 団員報酬 1,804万円

■ 団員退職報償 2,301万円

■ 公務災害補償基金負担金 1,905万円

■ 一般備品の購入、その他 1,363万円

